千歳市民文化センター自主文化事業　千歳市空港開港100年記念

第35回市民音楽教室 千歳フィルハーモニーオーケストラ

ニューイヤーコンサート2027

～ウィーンの華やぎとオペラ名曲の饗宴～


管弦楽 千歳フィルハーモニーオーケストラ


指揮 加納明洋


ソプラノ 岡元実和


バリトン 岡元敦司

出演

ソプラノ／岡元実和　　バリトン／岡元敦司
管弦楽／千歳フィルハーモニーオーケストラ
指　揮／加納明洋

プログラム

●第1部 オペラ・ガラ
ヨハン・シュトラウスⅡ世／歌劇《こうもり》序曲
ヨハン・シュトラウスⅡ世／ワルツ《春の声》
リヒャルト・ワーグナー／歌劇《タンホイザー》より「夕星の歌」
W.A.モーツァルト／歌劇《フィガロの結婚》序曲 第1幕 Duettino
●第2部 ビゼー《カルメン》ハイライト（お話付き・管弦楽のみ）

2027年1月17日(日) 開演14:30（開場14:00）

北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）大ホール

全席自由（税込）

一　　般 1,500円
高校生以下 700円
※3歳未満膝上鑑賞無料

発売日

2026年12月6日（日）
窓口・オンライン 10:00～電話予約 14:00～

チケット取扱い

●北ガス文化ホール窓口・電話・オンライン…… TEL.0123-26-1151
●千歳市民活動交流センター ミナクール…… TEL.0123-24-0847
●エルム楽器 千歳店…… TEL.0123-24-7118
●たけやま書店（恵庭）…… TEL.0123-34-0626

北ガス文化ホール
オンライン
チケットサービス

主催：千歳市民文化センター（指定管理者：トールツリーグループ）　企画制作：千歳フィルハーモニーオーケストラ　後援：千歳音楽協会・北海道新聞社千歳支局

お問合せ 北ガス文化ホール（千歳市民文化センター）TEL：0123-26-1151
〒066-0036　北海道千歳市北栄2丁目2番11号
■受付時間／9:00～20:00　■休館日／毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）、毎月最終金曜日（祝日の場合は前日）、12月28日～翌年1月4日
■アクセス／JR千歳線千歳駅から徒歩7分　■URL／https://www.chitose-bunka.jp/ 詳細情報は、HPをご確認ください。

第35回市民音楽教室 千歳フィルハーモニーオーケストラ

ニューイヤーコンサート2027

～ウィーンの華やぎとオペラ名曲の饗宴～



管弦楽 千歳フィルハーモニーオーケストラ

千歳フィルハーモニーオーケストラ（愛称：千歳フィル）は、1994年（平成6年）2月24日に、「多くの市民の皆さまに気軽にクラシック音楽を楽しんでいただきたい」という願いのもと、プロ・アマチュアを問わず音楽を愛する仲間が集い、「音楽の心のネットワーク」として結成された市民オーケストラです。
結成以来、定期演奏会をはじめ、クリスマスコンサートやニューイヤーコンサートなど、地域に親しまれる演奏活動を継続しており、これまでに50回の公演を開催してまいりました。また、市民音楽教室として実施しているクリスマス・ニューイヤーコンサートは、今回で35回目を迎えます。
活動の拠点である千歳市民文化センターを中心に演奏活動の幅を広げ、現在では千歳市をはじめ道内6都市において演奏活動を展開しています。2008年には千歳市制施行50周年記念事業として、指揮者・小林研一郎氏を迎えた「炎の第九演奏会」を開催し、大きな成功を収めました。こうした継続的な活動や多彩な演奏会の開催を通じて、地域に根差したオーケストラとして高い評価を得ています。
結成当初約20名でスタートした楽団は、現在では60名を超える団員を擁するまでに成長しました。人口約97,000人のまちに本格的な管弦楽団が活動していることは全国的にも貴重な存在であり、千歳市はもとより北海道の音楽文化の振興を担うオーケストラとして、各方面から大きな期待が寄せられています。
これからも千歳フィルハーモニーオーケストラは、地域の皆さまとともに音楽の感動を分かち合い、豊かな文化の創造と発展に貢献してまいります。



ソプラノ 岡元実和

東京で生まれ山口県下松市で育つ。国立音楽大学を卒業後イタリアOrteにて最優秀賞を受賞しディプロマ取得。ジュリアーノ・チャンネッラ、グローリア・バンディテッリらに師事。伊・独・英・ノルウェー・デンマークにてデビュー。大バッハの眠る聖トマス教会でのコンサートを最後に帰国。帰国後は東京藝術大学教授指揮者、山下一史との共演で好評を博す。北翔非常勤講師を経て現在は三幸学園小田原短期大学准教授・学校心理士・NPO法人北海道作曲家協会代表理事・北海道少年少女合唱連盟理事・北広島少年少女合唱団・北広島混声合唱団各指導指揮者・北海道芸術文化財団hitaruオペラプロジェクト主催、子どものためのオペラ「まほうのすず」ナビゲーター・出演。著書「新しい幼児教育の方法と技術」ミネルヴァ書房。愛する14人のための歌曲集「生きること」作曲。JASRACメンバー。



バリトン 岡元敦司

国立音楽大学首席卒業、東京藝術大学大学院修士課程修了、皇居内桃華堂御前演奏会出演、平成23年度文化庁新進芸術家海外研修生。イタリアをはじめ国内外のコンクールに多数入賞。北海道二期会理事、ハイメスアーティスト、PMFアーティストメンバー、hitaruオペラプロジェクトアドヴァイザリーメンバー、北方圏学術情報センター副センター長、北翔大学准教授、北海道教育大学、札幌大谷大学各講師。ミトプロムジカ主宰。



指揮 加納明洋

1980年、東京音楽大学指揮科卒業後、東京オペラプロデュース、藤原歌劇団、二期会で副指揮者を務め、多くは合唱指揮者を兼任した。
1997年からフリーの指揮者となる。これまでにテレマン室内オーケストラ、東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団、東京ニューシティ管弦楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団等を指揮した。また2002年から2005年まで渋谷シティ・オペラの指揮者を務めた。
また合唱の分野でも積極的に活動している。これまでに琵琶湖メサイアを歌う会、横浜市緑区第九を歌う会、東響コーラス、桶川市響きの森市民合唱団、練馬楽友協会合唱団、武蔵野市民合唱団、コーロ・ファーチレ（札幌）等を指揮した。また、2004年から作曲活動も行っている。
平成15年度、第26回文化庁舞台芸術創作奨励賞創作奨励特別賞。同年、第16回朝日作曲賞佳作入選。2006年、2007年、日本交響楽振興財団第28回、第29回作曲賞奨励賞に連続入選。2007年、ルクセンブルグ国際作曲コンクール第3位。2016年、第1回アルフレート・シュニトケ国際作曲コンクール（ウクライナ・リヴィウ市）特別賞。2019年、第4回アルフレート・シュニトケ国際作曲コンクール（ウクライナ・リヴィウ市）第3位。
現在、東京音楽大学非常勤講師（指揮部会所属）。北海道作曲家協会会員。札幌道新文化センター大通教室講師（指揮法・基礎コース・中級コース）。